

## 第57回盛岡市社会福祉大会



今年で第57回を迎えた盛岡市社会福祉大会が10月24日、盛岡市民文化ホール・大ホールで開催されました。大会当日は多くの市民の皆様にご参加いただき、「一人ひとりが小さな気遣いや思いやりの心を持ち、みんな

で支え合いのできる地域づくり」など、6項目が大会宣言として発表されました。大会では、長年にわたり社会福祉の発展に功績のあった個人80名および13団体に盛岡市長感謝状、盛岡市社会福祉協議会会長表彰状等が贈られました。

また、今年度も福祉作文・福祉標語コンクールで最優秀賞受賞の児童・生徒8名の表彰と本人による朗読発表がおこなわれました。

式典終了後、記念講演をおこないました。今回の講師は、たけし軍団でお馴染みのダンカン氏を講師に迎え「愚痴ってもいい 泣き言を言ってもいい」と題したご講演いただきました。

ダンカン氏のご家族とのエピソードや自身の介護体験を踏まえたお話をいただき、来場された方々は笑いあり、涙ありの講演に熱心に耳を傾けていました。



講師のダンカン氏

### 第57回盛岡市社会福祉大会表彰者

#### ・市長感謝状

山田 悦子 (仁王地区)  
熊谷 佳子 (上田地区)  
佐藤 睦子 (同)  
菊池チエ子 (西厨川地区)  
田上 文子 (太田地区)  
田山 武夫 (築川地区)  
小笠原あつ子 (本宮地区)  
菊池 憲雄 (乙部地区)

#### ・会長表彰

巻堀姫神地区福祉推進會  
好摩地区福祉推進會  
洪民地区福祉推進會  
玉山藪川地区福祉推進會  
吉田 馨 (青い鳥)  
砂子澤瑞子 (育心會)  
菊地しず子 (同)  
金野知代子 (同)  
佐々木直子 (同)  
島 ゆり子 (岩手県社会福祉事業団)  
宮田 敦子 (岩手県社会福祉事業団)  
加藤 絹代 (岩手県同胞援護會)  
川口 裕子 (同)  
葛巻ゆかり (同)  
田中 志保 (同)  
中村 典子 (同)  
山村 広美 (同)  
吉成 美紀 (同)  
三上 幸子 (叶福祉會)  
佐々木美和子 (好摩福祉會)

佐々木優子 (好摩福祉會)  
野中 美奈 (同)  
川村 將 (千晶會)  
朽木 克志 (同)  
佐藤 信子 (同)  
猿舘 和美 (同)  
高橋 順子 (同)  
中川 雅之 (同)  
林崎 チヤ (同)  
森鍵 剛 (同)  
菊池 和子 (善友隣保館)  
藤岡 亜希 (同)  
落合智恵子 (天昌寺福祉會)  
佐々木理絵 (福振會)  
高嶋 純 (同)  
浅沼 玲子 (藤実會)  
浦波まゆみ (同)  
及川 智章 (同)  
坂本かおり (同)  
佐藤 晃司 (盛岡市社会福祉協議會)  
大沼 良応 (盛岡市社会福祉事業団)  
近田喜美子 (同)  
大坪 篤 (盛岡市民福祉バンク)  
NTT・OBボランティア (岩手県社会福祉事業団)  
一戸 信明 (盛岡市社会福祉協議會)  
岩舘 勇一 (同)  
竹田 正博 (同)  
小野寺美喜子 (盛岡市手をつなぐ育成會)  
長葺 常紀 (同)  
荒屋敷育子 (盛岡市保健推進員協議會)

伊藤 節子 (盛岡市保健推進員協議會)  
小田原美貴子 (同)  
齊藤シゲミ (同)  
佐久間隆子 (同)  
佐々木るり (同)  
佐藤 征勝 (同)  
松本 節子 (同)  
田ノ沢町内會 (岩手県共同募金會盛岡市共同募金委員會)  
紅葉が丘町内會 (同)

#### ・会長褒賞

立花 義典 松本 幸子 蛇沼由美子  
大澤 幸子 刈谷真喜子 山口 芝朗  
山下かず子 和田 隆一 藤原 明子  
阿部 政夫 館澤 令子 吉田 征子

#### ・中央共同募金會会長感謝状

表千家盛岡吉祥會  
株式会社北日本銀行

#### ・岩手県共同募金會会長感謝状

表千家水月會岩手支部  
表千家方掬會  
株式会社東北銀行  
盛岡市歳末たすけあい演芸會実行委員會

#### ・福祉作文・福祉標語 最優秀賞

阿部 泰成 (厨川小学校)  
三浦 璃音 (生出小学校)  
幸坂 咲希 (桜城小学校)  
片桐 瑠理 (下橋中学校)  
安藤 恵美 (見前小学校)  
浅沼 怜哉 (飯岡小学校)  
植松 響冴 (本宮小学校)  
吉田 早希 (厨川中学校)

(敬称略)

### 盛岡市 歳末たすけあい運動

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい運動が12月1日から12月28日までおこなわれます。

町内會・自治會を通じて募金の呼びかけをおこないますので、今年も皆様のご協力をお願いいたします。



詳しくは

盛岡市若園町2-2 盛岡市総合福祉センター内  
岩手県共同募金會盛岡市共同募金委員會  
TEL 651-1000

〈玉山地域〉 盛岡市洪民字泉田360  
盛岡市玉山総合福祉センター内 TEL 683-2743

#### 安全に補聴器を! 買い方の勉強会

無料で参加できる勉強會を各地区活動センターさんを会場に開催。本気でなんとかしたい人!

日程等の詳細は下記の問合せ電話番号か「マイベストプロ岩手」内のHPでご確認を。

会場では受付と称した個人情報取得のための行為は一切しません、安心して参加下さい。  
10月度は、7日に青山地区活動センター、18日には松園地区活動センターで開催した。

もう止めましょう! 損な買い方。

661-3381

## ごめんなさい! (期待して補聴器を買って下さった皆さま)

補聴器を付けても聞こえない? 何度調整依頼しても変わらない? 期待した店でのこの結果、ショックで周りの友人に話してしまう。はじめての方はこんな話を聞いていたら補聴器を躊躇するのは当然です。

店側/関係者もこの手の課題(要望・苦情?)には苦慮している事実もあるのですが...

この課題、売る側のモノ売りの体質と買う側の情報量が少ない事が根本的な原因(私達はそう捉えています)。言い換えると「買い方と選び方」の重要性を説いて伝え行動する人(集い)が「今」必要とされている。だから私達が動き出しました。

テーマ「男性性優位(基準)のモノの考え方から女性性優位のモノの考え方へ」

講師はマイベストプロ岩手でおなじみの補聴器のプロ、田中敦。社会福祉・メーカー勤務・店舗経営の経験から本音で語る1時間半の勉強會。

<https://mbp-japan.com/iwate/e-hochouki/>

主催 ローコスト補聴器研究会 事務局は補聴器1番館に設置:盛岡市緑が丘三丁目-10-7 (アネックスカワクさま向) 要予約制/定休日は日・祝日



# 平成30年度盛岡市 福祉

「よく聞かせるよ。ありがと。」と、よろこんでつかつてくれました。かばんの中に入れて、びよっいんにももつて行って、かんごしさんとお話したそうです。

「たっただけ、ひいおばあちゃんか」「生きていても、なんのやくにもただねえ。」と、さみしそうに言ったことがあります。

「そんなことないよ。」と、ぼくはこたえました。そして、「ひいおばあちゃんがいなければ、ぼくはかなしいよ。」と言いました。

目が見えづらいうらなら、ぼくがひいおばあちゃんの手をひいてつえになろう。耳の聞こえにくさは『もしもしフォン』でかいつた！

ぼくはひいおばあちゃん、町で見かけるたさんのひいおばあちゃんたちの、力になりたいと思っています。



小学校中学年の部  
「お母さんは、ヘルパー」  
盛岡市立生田小学校 3年  
三浦 璃音

わたしのお母さんは、ヘルパーの仕事をしています。ヘルパーという仕事は、お年よりの人や体の不自由な人の家に行き、料理を作ったり、一緒に買い物に行ったり、お風呂に入れたりするかいこの仕事です。

前に、わたしが「仕事、たいへんだね。どんなことがたいへん？」と聞いた時、お母さんは、「あついでにお風呂に入れる時、お母さんもお風呂につくたいへんだよ。服をぬがせてあげることもたいへんだよ。」と言っていました。

車いすの人と一緒に、びよっいんのつきそいで行くのも、たいへんだそうです。また、話ができない人とは、紙に書いて話をするということもあるそうです。

わたしは、お母さんの話を聞いて、ヘルパーの仕事はとてもたいへんだなあと思いました。お母さんはヘルパーの仕事はたいへんなこともあるけれど、「ありがとね。」と言われたり、その人のえがおを見たりすると、うれしくなるそうです。

また、「たすかるね。」とか「おかげさまで。」と声をかけられると、また、がんばろうと思うそうです。

わたしは「玉じゆそう（玉寿荘）をほうもんした時のことを思い出しました。お年よりの人たちの前でソーランをおどったり、一緒に玉入れをしたり、かたたたきをしたりした時、「ありがとね。」とか「ああ、いい気持ちだ。」と声をかけてもらいました。とってもうれしかったです。きっと、お母さんも同じようにうれしくなるのかなと思いました。

お母さんは、仕事の時にいつも心がけていることがあるそうです。一つ目は、いつもえがおとあいさつ



みなさんは障害者の方を見た時にどんなことを思い、感じますか。正直、私も初めて障害者の方を見た時に特別な存在と感じたり、目を合わせられずじまつてしまったりしたことがあります。

この夏、障害者施設のホーム祭へ行ってきました。私の母が在宅看護の仕事をしていて、そこで関わっている女性の方に招待されたので私も一緒に行くことになりました。その女性は、生ま

れながら脳性まひという病気をわずらうていて四肢まひの機能障害がある為、身体が不自由な方です。私の母は、その女性を見つけると、すぐに寄り、会話をしていました。女性は、とても嬉しそうに笑顔で母に向けていました。母は、車椅子に乗っている女性と同じ視線に合わせて、中腰になつて会話をしていたのによく覚えて

います。ホーム祭の中には大声で叫んでいる人や耳をふさいでいる人、同じ言葉は何度もくり返している人が居ました。私がお店で買い物をしていて二人の男性が「こんにちは。」と大きな声で挨拶をしてきました。私は、少し戸惑いながらも「こんにちは。」と返しました。私は後からうしろめたい気持ちになりました。それは、私の返した挨拶があまりにも小さな声で、きちんと相手に届いたかどうかかわらなかつたからです。そして、その時少なからず障害者の方に対して、私が差別や偏見を抱いていたことに気付かされたからです。

ホーム祭で障害者の方がダンスを踊ったり、歌を唄ったりしている姿を見て、私も楽しい気持ちになりました。私が運動会や、学習発表会などの学校行事を全力で取り組むように、そこに居る障害者の方々も全力で取り組み、楽しんでおられました。

帰りの車の中で私は母に「でも身体が不自由で動かないのは、かわいそうだね。」と母が仕事で関わっている女性のことについて話しました。すると母は言いました。

「少なくともあの子は、自分のことをかわいそうとは思っていないよ。自分の世界があつて楽しみなから毎日生活しているから。他の人より少しは不自由だなと思うところはあってもいいけれど、大好きな家族と生活できて、好きなテレビを観たりおいしい物を食べたり、好きな本を読んだりして今を一生懸命生きていくから。」

そもそも差別とはどういふ事なのでしょう。辞書には「差をつけて区別すること」とありますが、障害者だからかわいそうと思ったり、優しくしなきゃいけないと思つことが差別や偏見を抱いたりしていることには違いないと考へました。差別や偏見などの圧力によって人が苦しむ社会を変えていくために、私が出ることが何かを考へました。それは、特別な目で見たら、同情したりせず、一人の人間として普段通りに接することです。来年もホーム祭に行く機会があつたら、私はとても大きな声で自分から挨拶をしたいと思ひます。

のだとこのとき初めて考へました。今までは叔父が帰ってくると、家族全員が叔父ばかりにお世話をしてたので、あまり良い気分にはなれませんでした。しかし叔父の立場になって考へてみると、自然と少しでも叔父の役に立ちたいと思へるようになりまし。この気持ちこそが私の考へる二つ目のバリアフリーです。しかし私が感じた気持ちは障害者のいない家族にはあまり感じてもらえないと思ひます。そこで、二年前に起きた悲惨なニュースを取り上げたいと思ひます。

二〇一六年七月二十六日に知的障害者施設「津久井やまゆり園」で発生した事件のことを覚えておひますか。この事件で施設入所者十九人が死亡、入所者・職員計二十六人が負傷しました。犯人は、元施設職員の男性でした。動機は「障害者は不幸しかつくない」「障害者が安楽死できる世界を望むから」という身勝手なものだったので

す。この考へは二年たった今でも変わっていないと報じられています。しかし私が一番許せないと思つたのは犯人の思想が一部の若者達の間で共感を

得ていること、そして、知的障害者の家族にインターネットなどの中傷があるということ。このことには、思いやりという人の心がつくり出すバリアフリーが全く感じられせん。障害者の方は、なりたくて障害者になつたわけではないのです。もし明日、自分が障害者になつていたらどう

しますか。もし自分の身近な人が事故にあつて障害者になつていたらどうしますか。障害者の家族を中傷している人達などは、このように考へる機会が無いのだと思ひます。もし考へていたら障害者の方でもたれる偏見の目の怖さが分かつと思ひます。この事件によって障害者の方や家族、施設の職員が今までは考へもしなかつた恐怖がまた一つ増えました。同じ「人間」である私たちが障害者だというだけでその人やその家族にそのような行動をとつてはいけません。

障害者やその家族が偏見の目を持たれることも中傷をあびることもなくすには、「相手の立場になつて考へる」ということが大切だと私は叔父との出来事と「やまゆり園」の事件を通して考へました。「相手の立場になつて考へる」ということは、人の心がつくり出すバリアフリーに関わつてくるのです。

これらのことから、バリアフリーとは辞書に書かれていような道路や床の段差をなくすことだけではなく、一人ひとりが持つてい思いやりだと思ひます。これは障害者の方に対してだけでなく、普段の生活につながつていのではないのでしょうか。例えば、重そうな荷物を持つてい人に、「手伝いますか」といふような声を掛けるなど、ささいなことでも思いやりだと思ひます。もつと多くの人と関わりをもち、一人ひとりの違いを認めていくことが大切だと思ひます。人の心がつくり出すバリアフリーは、一人ひとりの行動で変わつていきます。人の心がつくり出すバリアフリーは一人ひとりの心の優しさが関わつてくるので、誰にでもできることだと私は思ひます。

## 北海道胆振東部地震 義援金募集

9月に起こつた北海道胆振東部地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されました皆様に心からお見舞いを申し上げます。このたびの地震により、各地で人的被害をはじめ、家屋の倒壊等の甚大な被害が発生し、厚真町、安平町、むかわ町をはじめ北海道全179市町村に災害救助法が適用されました。北海道共同募金会では、被災された方々の生活支援等を図るため、次のとおり義援金募集をおこなつており、盛岡市共同募金委員会においても受け付けています。皆様のご協力をお願いします。

- 【義援金名称】 平成30年北海道胆振東部地震災害義援金
- 【募集期間】 平成30年9月12日(水)～平成31年3月31日(日)
- 【義援金受付】 盛岡市共同募金委員会窓口(盛岡市若園町2-2市総合福祉センター内)  
受付時間…月～金曜日  
午前8時30分～午後5時15分(国民の祝日、休日は除きます)
- 【義援金の送金】 今回お預かりする義援金は全額、義援金募集をしている北海道共同募金会に送金します。

詳しくは 盛岡市社会福祉協議会内 盛岡市共同募金委員会 (TEL 651-1000) までお問い合わせください。

## 長寿写真ボランティア事業

### ～30年の歴史にピリオド～

(株)ヒヤマフォトスタジオ様(写真・映像作成、盛岡市)が平成元年から30年にわたりおこなつてきた「長寿写真撮影ボランティア事業」が、今年で終了することとなりました。

この事業は、地域の民生児童委員の協力のもと市内のご長寿の方々を対象に無料で写真撮影をおこなうもので、最終年となった今年9月3日に市総合福祉センターにて、151名分の写真が市民生委員連絡協議会を通じて贈呈されました。

(株)ヒヤマフォトスタジオ創業者、樋山晶(ひやま しろし)氏の「自分たちの仕事を通じて地域に貢献・恩返しできないだろうか」「戦後の焼け野原から現在の豊かな日本が復興できたのは諸先輩方のおかげ。その方々を対象に、お祝いの写真を撮影してプレゼントしよう」との思いから始まつたボランティア活動の中で撮影された人数は、累計で4,570名となりました。



民生児童委員連絡協議会 米田会長(左)とヒヤマフォトスタジオ 樋山代表取締役(右)

# 標語・福祉作文最優秀作品

## 福祉標語 最優秀賞作品

小学校低学年の部



じぶんのて こまごつらるひつ むねんせい

盛岡市立見前小学校 1年 安藤 恵美

小学校中学年の部



手伝います 言える勇気が 第一歩

盛岡市立飯岡小学校 4年 浅沼 怜哉

小学校高学年の部



声かけも バリアフリーの 第二歩

盛岡市立本宮小学校 6年 植松 響牙

中学校の部



まわりには 手をさしのべる 人がいる

盛岡市立厨川中学校 1年 吉田 早希

## 福祉作文 最優秀賞作品

小学校低学年の部



「ぼくが力になろう」

盛岡市立厨川小学校 2年 阿部 泰成

ぼくには、大正十五年生まれのひいおばあちゃんがいる。ぼくが生まれてからずっと近くでくらすので、学校のともだちがわからない、おとしよりが話すことばを、ぼくはかいつくさんで話します。

「なにしたのや、たいせい。」  
「なにしたのや、たいせい。」  
目がどろんどろん見えてきて、耳がますます聞こえなくなってきたひいおばあちゃんに、ぼくはラップのしんで「もしもしフォン」をつくりました。糸でん話よりもよぶがで、けいたいでん話のようにもちほびがでる「もしもしフォン」を、ひいお

を大切にすることです。お母さんがえがおでいると、かいてくれる人もえがおになります。あいさつをする「元気かどうか」がわかります。

二つ目は、かいてくれる人がわかるように、ゆつくり話すことです。はやく話してしまうと聞きとることができないので、ゆつくりとわかるように話そうです。

三つ目は、かいてくれる人の話に耳をかたむけて聞くことです。  
わたしは、お母さんの仕事はたいへんな仕事だけれど、みんなのやくに立つ仕事だと思います。少しでも、こまごましている人のささえになり、家で元気に生活をおくってほしいという思いで仕事をしているお母さんは、すばらしいと思います。自分の家で生活したいという思いは、みんな同じだと思います。やっぱり、自分の家がいなと思いません。そんな人の助けになってお母さんの仕事は、かっこいいです。わたしもお母さんのように、お年よりの人や体の不自由な人に、やさしい気持ちで声をかけられる人になりたいです。

中学校の部



「人の心がつくり出すバリアフリー」

盛岡市立下橋中学校 3年 片桐 瑠理

私は、バリアフリーという言葉には二つの意味があると思います。一つ目は道路や床の段差をなくすことなどの障害者や高齢者の人が生活するうえで障害を取りのぞこうとするものです。二つ目は人の心がつくり出すものです。

私の叔父は、バイクの事故で車イス生活をしていました。そのため今は一年のほとんどを施設で過ごし、夏休みや年越しの日などは家に帰ってきて一緒に過ごしています。ある日叔父が帰ってきたので、家族でショッピングセンターに行きました。エレベーターに乗っていると、小さい男の子を連れた家族がやってきました。すると、男の子は車イスに乗っている叔父をもの珍しそうに見ていたのです。そのとき私は、叔父の立場になって考えてみました。良い気分にはなりません。しかし叔父はこのような気持ちを幾度となく感じている

小学校高学年の部

「差別や偏見をなくすために」

盛岡市立桜城小学校 6年 幸坂 咲希

## 平成30年度 盛岡市福祉作文・標語コンクール 受賞者

### 作文

小学校低学年の部	小学校中学年の部	小学校高学年の部	中学校の部
最優秀賞 厨川小学校 阿部 泰成	最優秀賞 生田小学校 三浦 璃音	最優秀賞 桜城小学校 幸坂 咲希	最優秀賞 下橋中学校 片桐 瑠理
優秀賞 厨川小学校 佐藤 史人	優秀賞 桜城小学校 中村 和音	優秀賞 本宮小学校 川村 幸世	優秀賞 下橋中学校 菅原 あずさ
優秀賞 厨川小学校 藤林 旦陽	優秀賞 本宮小学校 及川 彩葉	優秀賞 飯岡小学校 田中 采心	優秀賞 下橋中学校 碧加 典
佳作 厨川小学校 竹内 希風	佳作 飯岡小学校 大橋 清海	佳作 見前小学校 上田 和佳	佳作 飯岡中学校 下橋 碧加
佳作 厨川小学校 佐藤 史人	佳作 飯岡小学校 大橋 清海	佳作 見前小学校 上田 和佳	佳作 飯岡中学校 下橋 碧加
佳作 厨川小学校 佐藤 史人	佳作 飯岡小学校 大橋 清海	佳作 見前小学校 上田 和佳	佳作 飯岡中学校 下橋 碧加
佳作 厨川小学校 佐藤 史人	佳作 飯岡小学校 大橋 清海	佳作 見前小学校 上田 和佳	佳作 飯岡中学校 下橋 碧加

### 標語

小学校低学年の部	小学校中学年の部	小学校高学年の部	中学校の部
最優秀賞 見前小学校 安藤 恵美	最優秀賞 飯岡小学校 浅沼 怜哉	最優秀賞 本宮小学校 植松 響牙	最優秀賞 厨川中学校 吉田 早希
優秀賞 見前小学校 田頭 陸翔	優秀賞 飯岡小学校 大空 怜哉	優秀賞 本宮小学校 佐藤 大磨	優秀賞 下橋中学校 村田 虹季
優秀賞 厨川小学校 吉井 楓	優秀賞 本宮小学校 及川 彩葉	優秀賞 飯岡小学校 田中 采心	優秀賞 下橋中学校 菅原 あずさ
佳作 厨川小学校 藤岡 虹汰	佳作 飯岡小学校 大橋 清海	佳作 見前小学校 上田 和佳	佳作 飯岡中学校 下橋 碧加
佳作 厨川小学校 藤岡 虹汰	佳作 飯岡小学校 大橋 清海	佳作 見前小学校 上田 和佳	佳作 飯岡中学校 下橋 碧加
佳作 厨川小学校 藤岡 虹汰	佳作 飯岡小学校 大橋 清海	佳作 見前小学校 上田 和佳	佳作 飯岡中学校 下橋 碧加
佳作 厨川小学校 藤岡 虹汰	佳作 飯岡小学校 大橋 清海	佳作 見前小学校 上田 和佳	佳作 飯岡中学校 下橋 碧加

## 社協特別賛助会員

ありがとうございます

次の法人・事業所様から社協特別賛助会員としてご支援いただきました。ありがとうございます。

【平成30年8月15日～10月16日受付分】(敬称略・50音順)

相光電気(株)	昭和パックス(株)盛岡工場
(株)アイシーエス	四季亭
(株)東家	J.ウォーター(株)
(株)岩手朝日テレビ	(有)鈴木建設
岩手県森林組合連合会	(一社)生命保険協会岩手県協会
岩手県農業共済組合盛岡地域センター	(株)富士屋印刷所
岩手県農業信用基金協会	(株)北杜地質センター
岩手自動車塗装(株)	学校法人盛岡学園 みなみ幼稚園
(株)エフエム岩手	名鉄観光サービス(株)盛岡支店
(株)川村電業	盛岡ガス燃料(株)
(株)技電工業	(一社)盛岡市歯科医師会
(有)佐々寅青果	

# まごころ

盛岡市社会福祉協議会の事業活動資金として次の方々からご寄付をいただきました。  
ご協力に感謝し、ご報告申し上げます。  
平成30年8月15日～10月16日現在

## ●一般寄付

- 法人のため  
社会福祉法人松実会特別養護老人ホーム繋松苑……………20,000円
- 児童福祉のため  
佐々木 仁……………2,649円
- 総合福祉センター補修準備積立金として  
盛岡市ボランティア連絡協議会……………58,000円

## ●物品寄付

- 高齢者福祉のため  
匿名……………紙おむつ各種147枚
- 通所介護事業のため  
匿名……………電子ピアノ1台

## 弁護士による無料法律相談

盛岡市社会福祉協議会玉山支所では、弁護士による無料法律相談をおこないます。

日時：平成30年11月28日(水) 午前10時～午後3時  
場所：盛岡市玉山総合福祉センター  
(渋民字泉田360 盛岡市役所玉山総合事務所隣接)  
定員：8人(定員に達し次第締め切り。開催日の1か月前から予約を開始します。)  
相談時間：1人30分以内(午前4人、午後4人)  
予約先：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743

## 社会福祉協議会の相談窓口

<盛岡市若園町2-2 盛岡市総合福祉センター内 TEL 651-1000>

### 《心配ごと相談所》(予約不要)

市民の皆様が抱える日常的な生活の悩み、家族問題など様々な相談をお聴きし、解決へのアドバイスをします。

相談日：月～金曜日 午前10時～午後4時  
(国民の祝日及び国民の休日、並びに年末年始を除きます)

### 《心配ごと相談》(予約不要)盛岡市役所都南総合支所

司法書士による、人権、相続等に関わる相談をおこないます。  
相談日：平成30年12月21日(金) 午前10時～午後4時  
平成31年1月18日(金) 午前10時～午後4時

場所：盛岡市役所都南総合支所(津志田14-37-2)

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

### 《人権・生活相談》(予約不要)盛岡市玉山総合福祉センター

人権擁護委員による人権、生活に関する相談をおこないます。  
相談日：平成30年12月12日(水) 午前10時～午後3時  
平成31年1月9日(水) 午前10時～午後3時

場所：盛岡市玉山総合福祉センター(渋民字泉田360)

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743

## 困りごとまるごと無料相談会

日常生活の困りごとについてどんな相談でも受け付ける相談会を実施します。

日時：平成30年12月20日(木) 午前10時～午後4時  
場所：ふれあいランド岩手 ふれあいホール(盛岡市三本柳8-1-3)  
対象：盛岡市内にお住まいの方、お勤めの方 など  
相談料：無料

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

当日受付も可能ですが、事前予約の方が優先になります。

## おでかけ送迎サービス運転ボランティア募集

盛岡市社会福祉協議会玉山支所では、車いすを利用している方や寝たきり状態のため一般の交通機関の利用が困難な方の通院等を支援するために無料でリフト付き車両を運行しています。このリフト付き車両の運転にご協力いただけるボランティアを募集します。

運転する車両：日産 キャラバン

時間：平日の午前9時～12時30分、または午後1時～4時

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743

**編集後記**  
早いもので今年も残すところあと一か月半となりました。今号が「福祉もりおか」の今年最後の発行となります。  
自然災害や様々な事件に気持ちの落ち着かないことが多い昨今ですが、今号に掲載した小・中学生の皆さんの福祉作文や標語、また(株)ヒヤマフォトスタジオ様のボランティア活動に込められているような温かい気持ちを大事にしながら日々を過ごしたいものです。  
来年もよろしくお願ひいたします。(き)

地球環境に配慮し、植物油インキで印刷しています。VEGETABLE OIL INK

# 掲 示 板 (12~1月)

## 盛岡市歳末たすけあい演芸会

市内の女性団体が歳末たすけあい運動の趣旨に賛同し、同運動に協力することを目的に開催します。

日時：平成30年12月10日(月) 午前11時開演  
場所：岩手県民会館大ホール  
内容：踊り、ダンス、コーラスなど  
主催：盛岡市退職女性教職員の会、盛岡地区更生保護女性の会、盛岡市母子寡婦福祉協会  
共催：盛岡市町内会連合会、盛岡市民生児童委員連絡協議会、盛岡市社会福祉協議会  
入場料：無料(入場整理券は盛岡市社会福祉協議会、盛岡市社会福祉協議会玉山支所で配布しています。歳末たすけあい運動の趣旨にご賛同いただき、1口500円を目安とした募金協力をお願いします。)  
※入場整理券は、当日会場でも配布します。

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

## たまやまチャリティーショー

たまやま女性団体協議会の主催で歳末たすけあい運動に協力することを目的に開催します。

日時：平成30年12月2日(日) 午前10時開演  
場所：盛岡市渋民文化会館 姫神ホール  
主催：たまやま女性団体協議会  
内容：踊り、歌、ダンスなど  
問い合わせ：渋民文化会館 TEL 683-3526



## 親子のクリスマス会

ひとり親世帯を対象としたクリスマス会を開催します。ランチ会・ゲームや楽器の演奏など、たくさんの企画を予定していますので、ぜひご参加ください。

日時：平成30年12月8日(土) 午前11時30分～午後3時  
場所：盛岡市総合福祉センター  
対象：中学生までの子どものいるひとり親世帯  
参加費：無料  
申し込み：11月26日(月)までに盛岡市社会福祉協議会までお申し込みください。  
TEL 651-1000



## スタディーツアー in 陸前高田

震災学習列車の乗車体験等を通して、震災について学びを深めます。

日時：平成30年12月1日(土)午前8時～午後5時 ※予定  
対象：40名(先着順。定員になり次第締め切り。)  
※小学生以下はご相談ください。  
参加費：3,000円(バス代・昼食代込み)  
申し込み：11月26日(月)までに盛岡市ボランティア連絡協議会事務局(盛岡市社会福祉協議会内)までお申し込みください。  
TEL 651-1000

## 玉山地域自治会への除雪機貸出

盛岡市社会福祉協議会玉山支所では、地域の高齢者世帯等の除雪活動をおこなうための除雪機を、玉山地域の自治会へ貸出します。

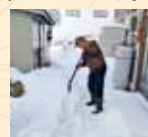
貸出回数：4台(1自治会1台)  
貸出期間：平成30年12月1日から平成31年3月31日まで  
申し込み：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743



## 福祉除雪ボランティア募集

盛岡市社会福祉協議会では、除雪に困っている高齢者世帯や障がい者世帯に対して無償でおこなう「福祉除雪」にご協力いただける個人、団体を募集しています。

除雪の範囲：(1)玄関先から道路出入口までの通路  
(2)敷地内の最小限の生活通路等  
除雪期間：平成30年12月1日～平成31年3月31日  
※除雪は状況を判断して事務局よりその都度要請します。  
問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000



## ホームヘルパー募集

盛岡市社会福祉協議会では、ホームヘルパーを募集しています。

(未経験者可、勤務時間等については要相談)  
必要資格：ホームヘルパー2級以上、介護職員初任者研修修了者または介護福祉士資格等  
雇用形態：非常勤(時給：平日1,200円～、日・祝日1,500円～)  
勤務地：①盛岡駅西口ヘルパーステーション(盛岡駅西通1丁目2-2)  
②月が丘ヘルパーステーション(月が丘3丁目7-5)  
※上記、①または②に所属のうえ、ご利用者様宅での活動となります。  
問い合わせ：①盛岡駅西口ヘルパーステーション TEL 653-3013  
②月が丘ヘルパーステーション TEL 645-5125

**ラクラ**  
大人のための北東北エリアマガジン

11・12月号特集  
スイーツ&ワイン  
果実の誘惑  
レギュラーコンテンツ  
楽々雑貨店  
乗りノリでドライブ!  
ゆるり宿じかん  
みちのく遺産  
祭りの余韻  
ほか

北東北の暮らしをもっと楽しむために。  
**2018 11・12月号 発売中!**  
隔月刊(偶数月25日発売) 定価 700円  
お求めは、青森・秋田・岩手の書店、コンビニで!

編集・発行 川口印刷工業株式会社 ラクラ編集室 TEL 019-632-2211  
ラクラはウェブサイトからも注文できます www.rakura.jp/